

明治用水頭首工復旧対策検討委員会 (第3回)

日時：令和4年7月26日(火) 10:00～12:00
場所：東海農政局土地改良技術事務所研修室

議 事 次 第

1 開 会

2 議 事

- (1) 調査の実施結果及び応急対策の実施状況について
- (2) 本復旧に向けたロードマップについて
- (3) 漏水発生メカニズム(案)について
- (4) 今後のスケジュール(案)について
- (5) その他

3 閉 会

- 資料 1 議事次第・委員名簿
資料 2 明治用水頭首工復旧対策検討委員会 前回の内容と今回の目的
資料 3 調査の実施結果及び応急対策の実施状況
資料 4 本復旧までのロードマップ(案)
資料 5 漏水発生メカニズム(案)
資料 6 今後のスケジュール(案)

委 員 名 簿

- ◎石黒 覚 三重大学 名誉教授
- 諏訪 義雄 国立研究開発法人 土木研究所河道保全研究グループ
グループ長
- 高木 強治 東京大学大学院 教授
- 田中 勉 神戸大学 名誉教授
- 中嶋 勇 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
施設工学研究領域 研究領域長
- 平山 修久 名古屋大学減災連携研究センター 共創社会連携領域 准教授

※ ◎：委員長

※ 五十音順に記載、敬称略

明治用水頭首工復旧対策検討委員会設置要領

令和4年6月2日

第1 趣旨

明治用水頭首工で漏水が発生したことを受け、その原因の分析および本復旧について、専門的見地から総合的に検討を行うため、有識者等による「明治用水頭首工復旧対策検討委員会」（以下「検討委員会」という。）を設置する。

第2 委員構成

委員は、別紙のとおりとする

第3 運営

- 1 検討委員会は、農村振興局長（以下「局長」という。）が招集する。
- 2 検討委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。
- 3 委員長は、必要に応じ委員長代理を指名することができる。
- 4 委員会は、検討を行う上で必要と認める事項について、関係者から説明を受けることができる。

第4 検討事項

検討委員会は、以下の検討項目について検討を行い、その結果を局長へ報告するものとする。

- 1 漏水発生メカニズム及び原因の分析
- 2 本復旧に係る対策工法

第5 事務局

検討委員会に係る事務は、農村振興局整備部設計課において行うものとする。

第6 その他

上記第1から第5に定めるもののほか、本委員会の運営に関し必要な事項は、委員会において定める。

付 則

この要領は、令和4年6月2日から施行する。